

令和3年能勢町議会11月会議報告

11月8日・9日 開催

11月会議には、条例3件、補正予算1件、人事案件3件、請願1件が提出されました。賛否が分かれた案件の結果は賛否表のとおりです。その他の案件は全員賛成で可決されました。

改正された条例

- ◇議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について
- ◇特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
- ◇一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

賛 否											原案可決
平田 要	井上加奈子	難波希美子	長尾 義和	大西 則宏	太田 祐介	岡本ひとし	中西 顕治	中植 昭彦	奥 久明	森田 則子	西河 巧
○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	議長

注:議長は採決に加わりません。

- ◇令和3年度能勢町一般会計補正予算(第6号)
債務負担行為の追加

脱炭素化推進事業 令和3年度から令和13年度まで 700万円

- ◇固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて 川上 昌彦 氏
- ◇教育長の任命につき同意を求めることについて 加堂 恵二 氏
- ◇教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて 中澤 安弘 氏
- ◇切れ間のない移動手段の早急な確保を求める請願について

【賛成討論】 奥 久明

4月から路線バスの一部路線休止、減便により、交通手段を奪われた住民の方々から切実で悲痛な声を聞いている。事前のアンケートがメインで住民説明会もなく、広報のせの告知期間の短さ等、住民の生の声を聞き取る状況の不十分さが、今回多くの方からの直接請求である請願の提出に繋がったのではないかと私は感じている。

議員・議会は、この住民の気持ちを受け止め、町に対して請願書を送付、この請願の処理の経過や結果報告の請求も行い、住民にとってより充実した地域交通システムの構築に向け幅広い意見の集約をすべきと考え賛成する。

【賛成討論】 井上 加奈子

今回の請願事項は以下2点。

- 1:新交通システム本格運用まで補完交通の確保…財源・人材・システムの構築、立ちはだかる壁は大きく、総務民生常任委員会でも議論を重ねているが、1年以上も補完策がない事を看過できないということは全議員の共通認識ではないか。
 - 2:新交通システム構築について、説明・意見聴取会の実施…地域公共交通会議を立ち上げ、実施中との意見もあるが、十分な説明が住民に行き渡っていないことが、この請願で明らかになった。
- 請願者の思いを受け止め、町に伝え、議会も共に問題解決を図るため、賛同を求める。

【賛成討論】 難波 希美子

今、能勢町において、バスが減便され、困っている方がたくさんおられます。また、減便する前からバスの通っていないところもあり、本当に基本的な人権としての移動手段が奪われています。住民の方のご意見をしっかり受け止め、それを行政に伝えていく、それが議員としての役割であり、とても大事だと考えており賛成する。

【賛成討論】 中植 昭彦

切れ間のない移動手段を求める289名の請願書が提出された。路線バス減便後、生活は一変し、通院や買物などに多大な影響を受け、減便だけでなく、他移動手段を使う経済的負担から、回数を減じるしかない切実な状況をお聞きした。また、町外で暮らし、休日には地元である実家に帰り、地域活動や墓参り等にも影響が出ている。

観光面でも観光施設、関連事業所も同様である。これまでも全町の移動手段について早期に対応することを求めてきた。議会は直接請求である請願の意味を重く受け止め、町に対し請願内容、本町全域の移動手段について一日も早く実施することを強く求め採択に賛成する。